

AUTO CLEAN DRY

オートクリーンドライ®

ED-120CA(W) 取扱説明書

このたびは **オートクリーンドライ** をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。

ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みの上、正しく安全にお使いください。

裏表紙の品質保証書に必要事項をご記入の上、この取扱説明書を大切に保管してください。



目次

● 特長	1
● 付属品の確認	1
● 各部の名称	1
● 仕様	2
● ご使用前の準備	2
・ 製品の設置のしかた	2
・ 棚受けレールの設置のしかた	2
・ サービスコンセント・コード留めクリップの使いかた	2
● ご使用方法	3
● ご使用に関する注意点	3
● 移動・運搬をするときは	3
● お手入れ	4
● 除湿運転のしくみ	4
● 光触媒について	4
● 用途例	5
● 故障かな?と思ったら	5
● 安全上のご注意	6
● 製品保証に関して	6
● 故障のときは	裏表紙

オートドライ 全自動電子防湿保管庫 **スーパードライ**

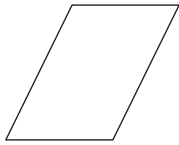
〈形状記憶合金実用化第1号機〉

特長

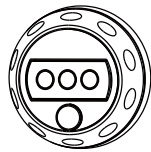
- ◆ 庫内湿度は20～50%RHの範囲で設定可能です。
- ◆ 東洋リビングが開発した光触媒機構の高性能電子ドライユニット（日本製）の採用により消臭・抗菌・防カビ効果で庫内をクリーンに保ちます。
- ◆ 電気代は1日1円以下の超省エネ設計です。
- ◆ カメラ・レンズのほか、様々な物の湿害防止に最適です（P.5「用途例」をご参照ください）。

付属品の確認

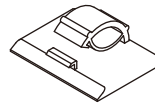
本製品には製品本体の他に下記の付属品があります。



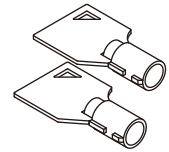
取扱説明書 兼 保証書
(本書)



LED庫内灯

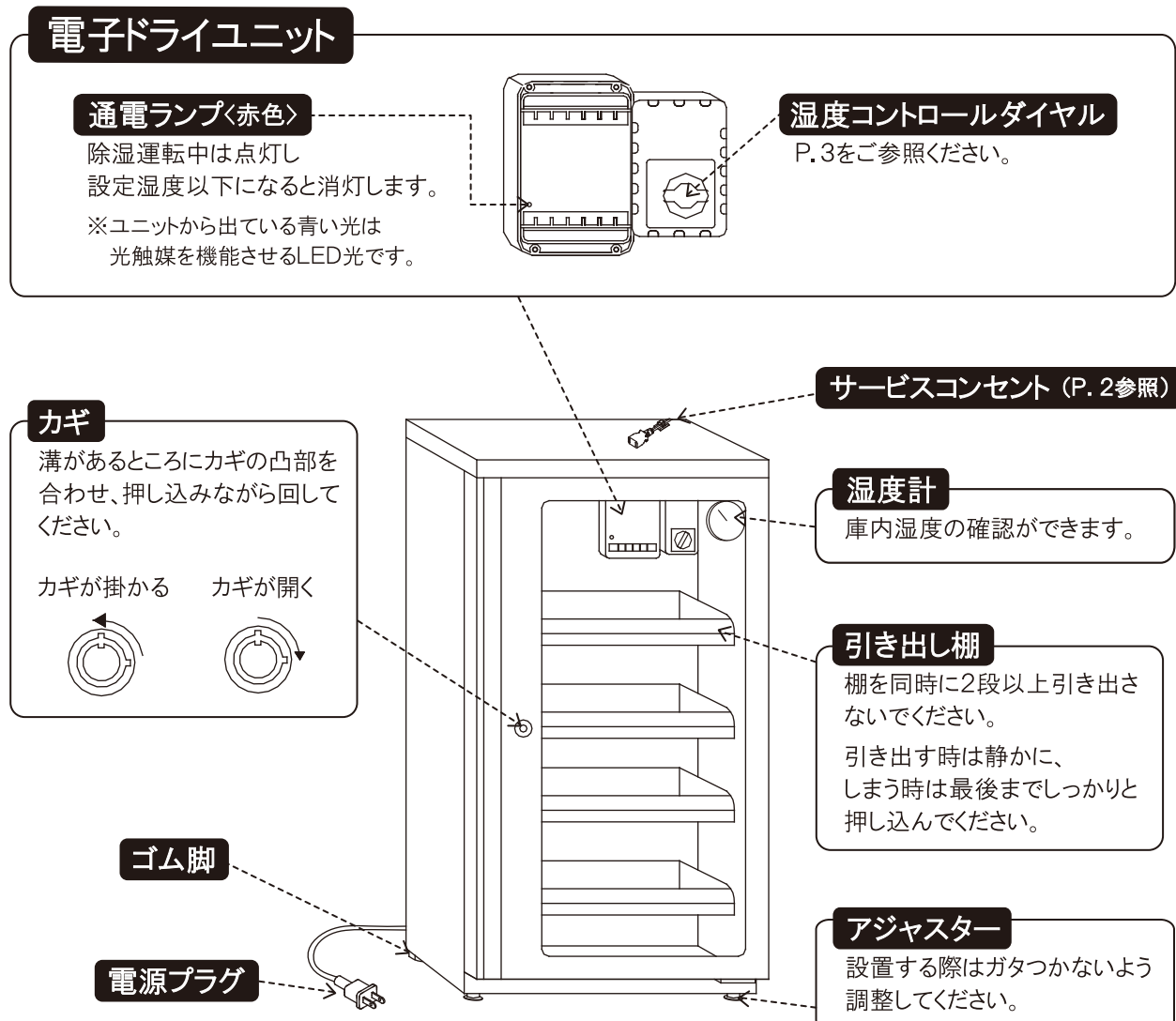


コード留めクリップ



カギ × 2

各部の名称



仕様

型名		ED-120CA(W)	
湿度コントロール	ダイヤル設定自動調整式	キャビネット材質	スチール製、粉体塗装
内容量	118ℓ	扉材質	強化ガラス、マグネット式
重量	21kg	付属品	引出棚(マット付) …… 4枚 波形レンズホルダー …… 1枚 カギ …… 2個 コード留めクリップ …… 1個 LED庫内灯 …… 1個
棚耐荷重	12kg		
定格消費電力	110W ※1		
平均消費電力	0.9W ※2		

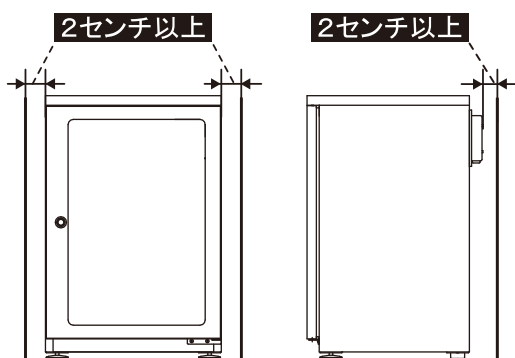
※1 加熱再生中の最大消費電力を表します

※2 25℃・60%RHの環境条件で、30%RH運転した時の値です

ご使用前の準備

製品の設置のしかた

- 放熱を妨げないため、下図のように設置スペースを確保してください。

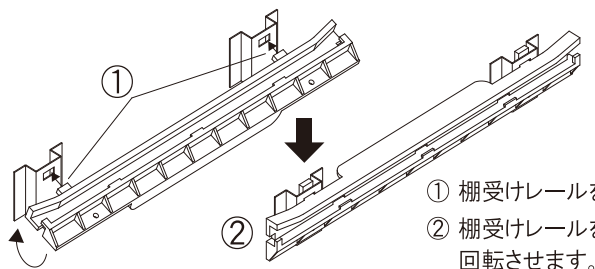


【製品の設置に関する注意】

- ・ 水平で丈夫な面に設置してください。
- ・ 設置する際、ガタつかないようにアジャスターを回して調整してください。
- ・ 2台以上並べて設置する際も左右2センチ以上の間隔を確保してください。また、積み重ねての設置は危険です。
- ・ 製品の上方には、5センチ以上の空間を設けてください。
- ・ 換気できない狭い空間には設置しないでください。
- ・ 本体を倒して使用しないでください。

棚受けレールの設置のしかた

- 棚は棚受けレールを上下に移動して、お好みの位置でご使用いただけます。

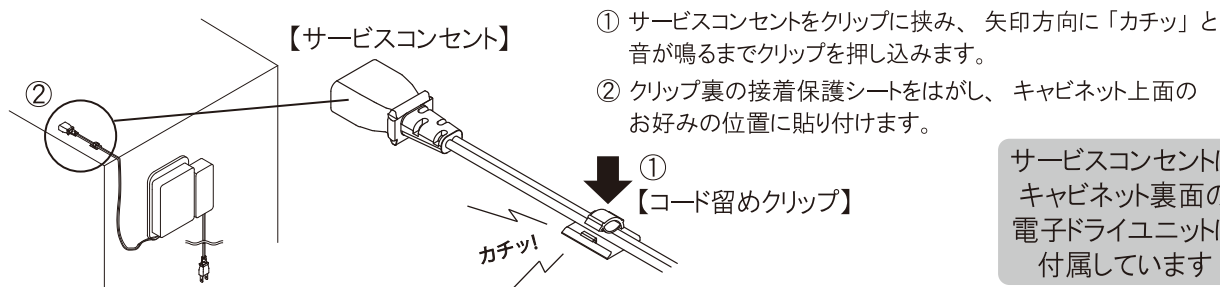


【棚受けレールの設置に関する注意】

- ・ 電子ドライユニットがある位置には棚を設置できませんので、ご注意ください。
- ・ 棚受けレールは上下隣接した位置ではご使用になれませんので、ご注意ください。
- ・ 棚受けレールは手前側と奥側で、左右とも同じ高さに差し込んでください。

サービスコンセント・コード留めクリップの使いかた

- サービスコンセントは、デジタルカメラのバッテリー充電などにご使用ください(接続機器は最大150Wです)。
- クリップはサービスコンセントを固定する時に使用します。

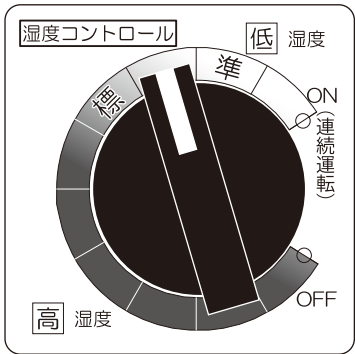


サービスコンセントは
キャビネット裏面の
電子ドライユニットに
付属しています

ご使用方法

1. 電源プラグをコンセント（AC100V）に差し込みます。
2. 電子ドライユニットのダイヤルを調節します。
最初は「標準」の位置で半日から1日ほど空運転してください。
3. 庫内の湿度が40%RH前後になったら保管物を入れて使用してください。
4. その他の湿度にしたい場合は下図のように湿度コントロールダイヤルを調節してください。

湿度を低くする場合 **低** の方向へ



湿度を高くする場合 **高** の方向へ

湿度コントロールダイヤルの設定

低湿度 … 湿度を低くしたいときはダイヤルを低湿度側（時計方向）に回します。

高湿度 … 湿度を高くしたいときはダイヤルを高湿度側（反時計方向）に回します。（外気より高い湿度にはなりません）

標準 …… カメラ・レンズの保管に最適な湿度30～50%RHになります。（若干の精度誤差があります）

ON …… 連続して除湿運転をします。

OFF …… 除湿運転は行いません。（電源「切」）

※ 庫内の容量・収納物の量・種類・季節や空調などによってダイヤルの位置と設定湿度は変わります。状況に応じてダイヤルの位置を決定してください。

ご使用に関する注意点

- 保管物を庫内に入れると、一時的に庫内の湿度が上がります。
- 庫内の湿度が下がって安定するまでに1～2日かかる場合があります。
特に布類・紙類・湿気を含む物を入れると、湿度が安定するまでに1週間以上かかる場合もあります。
- 電子ドライユニットの加熱再生中は熱を持つことがありますが、異常ではありません。
- 電子ドライユニットの加熱再生中やその前後は、設定に対し高めの湿度を表示することがあります。
- 日の当たる場所やエアコンの風が直接当たる場所は温度変化が激しく庫内の湿度が安定しないため設置は避けてください。
- 本機は乾燥機ではありませんので、多量に水分を含んだ物を乾燥する能力はございません。
雨に濡れたカメラ等は水分をよく拭き取ってから保管してください。
- 本機には加湿機能はありませんので、外気の湿度より高い湿度にはなりません。
外気の湿度が低い場合には、設定値より湿度が下がることがあります。
- 温度の調節機能はありません。

移動・運搬をするときは

- 庫内に入っている物をすべて取り出してください。
- 電源プラグを抜いてください。
- 棚を取り出していただくか、棚や扉をテープで固定してください。
- 本体を持って移動・運搬してください。ドアを持つと破損・故障の原因になります。

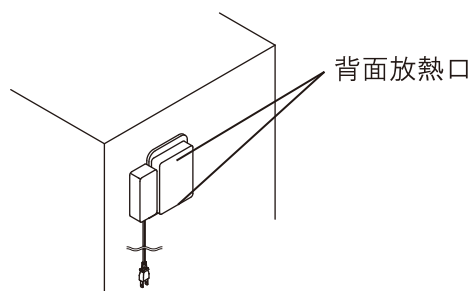
お手入れ

- 柔らかい布で乾拭きしてください。特に汚れが気になる場合は、水で少し湿らせた布で汚れを軽く拭き取り、そのあと乾いた布で水気を拭き取ってください。

※ 注1. 塗装面を傷めたり、傷が付く可能性がありますので、市販の洗剤やOAクリーナー・ベンジン・シンナー・アルコール・コンパウンド・ウエットティッシュなどは使用しないでください。

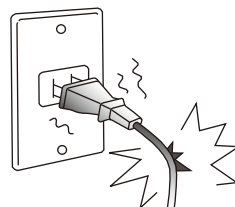
※ 注2. 化学ぞうきんを使用するときは、強くこすらないでください。また、その注意書きに従ってください。

電子ドライユニットの確認



- 週に一度は湿度が設定値どおりに下がっていることを確認してください。
- 月に一度は電子ドライユニットに変色がないこと背面の放熱口にホコリが溜まっていないことを確認してください。
- 10年を超えてご使用いただく場合は安全のため確認頻度を増やしてください。

電源コードの確認



- 電源コードに亀裂や擦り傷などはありませんか？
- 電源コードにホコリが溜まっていませんか？
- 電源プラグが異常に熱くないですか？
- 電源プラグはコンセントにしっかりと差し込まれていますか？

電源プラグはコンセントの奥までしっかりと差し込んでください。電源プラグがしっかりと差し込まれていなかったり、ホコリが溜まった状態のままだと、火災の原因となります。

※ご心配な点がございましたら、弊社サービス部またはホームページのお問合せフォームよりご連絡ください。

除湿運転のしくみ

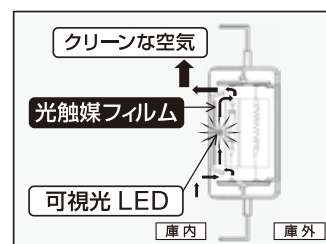
- 湿度コントロールダイヤルで設定した湿度より庫内の湿度が高くなると除湿運転を行います。除湿運転中は以下の(1)と(2)の動作を6時間毎に繰り返します。除湿運転中のみ通電ランプが赤く点灯します。
 - (1) 電子ドライユニット内の乾燥剤を30分間加熱することで、乾燥剤が吸収した湿気を庫外に放出し、乾燥能力を再生します。
 - (2) 乾燥能力再生後の5時間30分で庫内の湿気を電子ドライユニット内に取り込み、庫内の湿気を乾燥剤に吸着させます。
- 庫内の湿度が設定した湿度以下になると除湿運転を停止し、通電ランプが消灯します。
- 再び設定湿度より高くなると通電ランプが点灯し、除湿運転の(1)と(2)を再開します。
- 湿度コントロールダイヤルを「ON(連続運転)」に合わせると、連続して除湿運転を行います。
- 湿度コントロールダイヤルを「OFF」に合わせると、除湿運転は行いません。

光触媒について

東洋リビングの優れた光触媒機構＝クリーン機能

- **日本製** 電子ドライユニット内に**光触媒**と**可視光LED照明**を装着し、ユニット内の吸湿作用(特許)とクリーン作用を複合した画期的な機能を備えています。これにより常に**光触媒**作用が連続して行われ、**最高のクリーン機能**を発揮します。

※光と対流がないと、庫内全体をクリーンにすることは不可能です。類似品にご注意ください。



用途例 — カメラ・レンズの他にもあなたの大切な物を湿害からお守りします！ —



ご存知ですか？

高画質なデジタルカメラに付属している撮像素子(CMOS・CCD)表面や各種レンズの不純物・防カビ対策は大変重要です。デジタルカメラは特にホコリの影響を受けやすく、レンズ交換の際 ボディ内部にホコリが付着すると、シャッターが開いた時にシャッタースロットの間を通過して撮像素子に付着し、撮影した画像データに黒点となって写りこんでしまうこともあります。

オートクリーンドライ® は防カビだけでなく、撮像素子のホコリの付着も軽減します。

故障かな？と思ったら

通電ランプ(赤)が点灯しない	電源プラグが抜けていませんか？	電源プラグをコンセントに差し込んでください。
	湿度コントロールダイヤルはどこの位置に合わせていますか？	「標準」・「低湿度」・「高湿度」の位置で庫内湿度が設定湿度以下の時は点灯しません。また、「OFF」の位置では除湿運転を行わないため点灯しません。
	ブレーカーが落ちていませんか？	ブレーカーをオンにしてください。
臭いがする	使い始めたばかりですか？	乾燥剤が様々な臭いの成分を吸い込み、乾燥剤を加熱した際に臭いがする場合がありますが、しばらくするとなくなります。
湿度が上下して安定しない	温度変化の激しい場所に設置していませんか？	湿度は周囲環境が大きく影響しますので、温度変化の激しい場所には設置しないでください。
湿度が下がらない	電源プラグが抜けていませんか？	電源プラグをコンセントに差し込んでください。
	保管物を入れたばかりですか？	P. 3の「ご使用に関する注意点」をご参照ください。
	設置場所に問題はありますか？	
	湿度設定が高めではないですか？	湿度コントロールダイヤルの位置を「低湿度」の方向に回して調節してください。
湿度が下がり過ぎる	外気の湿度が低い環境ではありませんか？	本機には加湿機能はありませんので、外気の湿度が低い場合には庫内の湿度が設定湿度より下がる場合があります。
	湿度設定が低めではないですか？	湿度コントロールダイヤルの位置を「高湿度」の方向に回して調節してください。







※ 以上の項目を確認しても症状が改善されない場合は弊社サービス部(TEL:045-841-5511)にご相談ください。

安全上のご注意

誤った取扱いをした場合に生じる危険とその程度を、次の区分で説明しています。

⚠ 警告 死亡や重傷などに結びつく可能性のあるもの。	⚠ 注意 傷害又は家屋・家財などの損害に結びつくもの。
-----------------------------------	------------------------------------


図記号の意味は、下記の通りです。

 絶対に行わないでください。	 絶対に分解・修理・改造はしないでください。
 絶対に触れないでください。	 必ず指示に従い、行ってください。
 絶対に濡れた手で触れないでください。	 必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

⚠ 警告

電源コードを引っ張ったり、傷つけたり物を載せたり、高温部に近づけない。	電源コードを束ねたまま使用したり、タコ足配線しない。	爆発物、可燃性物質、揮発性の引火し易いものは入れない。	上に乗ったり、重い物を載せない。
 禁止	 禁止	 禁止	 禁止
発火・感電の原因。	火災・発熱の原因。	爆発・火災・発火の原因。	けが・変形の原因。
吸気口・排気口に異物を入れたりふさいだりしない。	濡れた手で電源プラグを抜き差ししない。	修理や分解・改造をしない。	水の入った容器を置かない。
 禁止	 濡れ手禁止	 分解禁止	 禁止
感電・けがの原因。	感電の原因。	火災・感電・けがの原因。	火災・感電の原因。
高所に置く時は壁や柱・床などに固定する。(市販の固定具をご使用ください)	交流100V・15A以上のコンセントを単独で使用する。奥まで挿入する。	異常時(こげ臭いなど)には電源プラグを抜く。	水のかかるところや湿気の異常に多い場所に置かない。
 固定する	 指示に従う	 プラグを抜く	 禁止
けがの原因。	火災・発熱の原因。	火災・感電の原因。	火災・感電の原因。

⚠ 注意

不安定な場所に置かない。(ガタつくときはスペーサーなどで調整してください)	エアコンの風が当たる場所、温度変化の激しい場所、直射日光の当たる場所、ホコリの多い場所に置かない。	長期間使用しないときは電源プラグを抜く。
 禁止	 指示に従う	 プラグを抜く
けがの原因。	製品本来の性能が出ない場合があります。	火災・発火の原因。

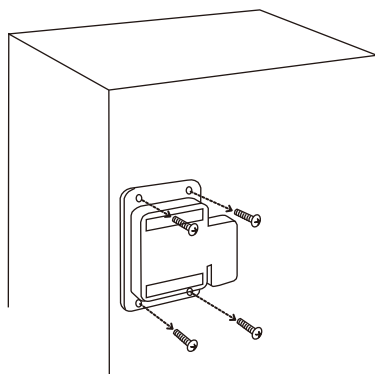
製品保証に関して

- 正しくご使用いただいているにも関わらず保証期間中に製品が不具合を起こした場合、無料で製品の修理をいたします。
- 修理の際は弊社 那須工場宛に送付いただきます。ほとんどの場合、電子ドライユニットや湿度計のみの修理・交換で済みますので部品単体を送付いただくことになります。電子ドライユニットの取り外し方法は裏表紙をご参照ください。
- なお誠に恐れ入りますが、不具合により生じた保管品の損害に関しては保証対象外とさせていただきますのでご了承ください。
- 保証期間については、電子ドライユニットは5年、湿度計は3年、LED庫内灯は1年です。

故障のときはサービス部(TEL:045-841-5511)にお電話ください

前記チェック項目をご確認いただき故障と思われる場合は弊社サービス部(TEL:045-841-5511)までご連絡ください。

故障の場合、ほとんどが電子ドライユニットや湿度計の修理・交換で済みますので、お手数ですが電子ドライユニットと湿度計のみを弊社 那須工場にお送りください。



電子ドライユニットB型

電子ドライユニット交換方法

1. 電源プラグを抜いてください。
 2. キャビネット裏側からユニットを取り付けている外周4本のネジを外すと、湿度コントロールと一緒に取り外せます。
- ※ 修理完了後、取り付けの際は上記の逆の手順で行ってください。

東洋リビング(株) 那須工場

〒329-3212 栃木県那須郡那須町富岡1230-107
TEL: 0287-72-5577

異常が発生した時はすぐに電源プラグをコンセントから抜いて弊社サービス部(TEL:045-841-5511)にご相談ください。